

米国エネルギー革命関連ファンド

Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）

愛称：エネルギーレボリューション

運用報告書(全体版)

第118期（決算日2023年4月27日） 第119期（決算日2023年5月29日） 第120期（決算日2023年6月27日）
第121期（決算日2023年7月27日） 第122期（決算日2023年8月28日） 第123期（決算日2023年9月27日）

作成対象期間（2023年3月28日～2023年9月27日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース（為替ヘッジあり）	Bコース（為替ヘッジなし）
商品分類	追加型投信／海外／その他資産	
信託期間	2013年5月21日から2026年9月28日までです。	
運用方針	米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLP*を主たる投資対象とする投資信託証券（投資信託および外国投資信託の受益証券（投資法人および外国投資法人の投資証券を含みます。））および残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券に投資する投資信託証券を主要投資対象とし、高水準のインカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。 ※MLPには、エネルギー関連事業等に投資するMLPから株式会社へと会社形態を変更して、同事業を継続する企業の株式を含みます。投資信託証券への投資は、高位を維持することを基本とします。 投資する投資信託証券は、投資対象市場の動向等を勘案して適宜見直しを行いません。 投資信託証券への投資比率には特に制限を設けず、投資対象ファンドの収益性および流動性ならびにファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。	
主な投資対象	実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。	
主な投資制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	毎決算時に、原則として利子・配当等収益等を中心に分配を行なうことを基本とします。ただし、基準価額水準等によっては、売買益等が中心となる場合があります。なお、市況動向や基準価額水準等によっては、分配金額が大きく変動する場合があります。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。	

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104
〈受付時間〉営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	標準価額			債 組 入 比	券 率 %	債 先 物 比	券 率 %	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 騰 落						
94期(2021年4月27日)	円 4,079		円 5		2.3	0.5	—	—	97.9	百万円 1,303
95期(2021年5月27日)	4,399		5		8.0	0.5	—	—	97.8	1,336
96期(2021年6月28日)	4,644		5		5.7	0.7	—	—	97.8	1,377
97期(2021年7月27日)	4,476		5	△	3.5	0.5	—	—	97.9	1,313
98期(2021年8月27日)	4,297		5	△	3.9	0.5	—	—	97.8	1,226
99期(2021年9月27日)	4,521		5		5.3	0.5	—	—	98.0	1,254
100期(2021年10月27日)	5,049		5		11.8	0.5	—	—	97.6	1,367
101期(2021年11月29日)	4,830		5	△	4.2	0.5	—	—	97.9	1,270
102期(2021年12月27日)	4,663		5	△	3.4	0.8	—	—	97.8	1,211
103期(2022年1月27日)	5,217		5		12.0	0.5	—	—	97.8	1,309
104期(2022年2月28日)	5,468		5		4.9	0.5	—	—	97.8	1,353
105期(2022年3月28日)	6,048		5		10.7	0.5	—	—	97.9	1,426
106期(2022年4月27日)	5,954		5	△	1.5	0.5	—	—	97.8	1,310
107期(2022年5月27日)	6,284		5		5.6	0.8	—	—	97.8	1,381
108期(2022年6月27日)	5,498		5	△	12.4	0.6	—	—	97.7	1,160
109期(2022年7月27日)	5,940		5		8.1	0.5	—	—	96.3	1,246
110期(2022年8月29日)	6,401		5		7.8	0.8	—	—	97.0	1,318
111期(2022年9月27日)	5,368		5	△	16.1	1.0	—	—	96.5	1,077
112期(2022年10月27日)	6,076		5		13.3	0.6	—	—	97.1	1,196
113期(2022年11月28日)	6,248		5		2.9	0.5	—	—	96.8	1,249
114期(2022年12月27日)	5,960		5	△	4.5	0.6	—	—	96.9	1,147
115期(2023年1月27日)	6,203		5		4.2	0.6	—	—	97.2	1,175
116期(2023年2月27日)	6,010		5	△	3.0	0.6	—	—	97.0	1,139
117期(2023年3月27日)	5,527		5	△	8.0	0.7	—	—	96.8	1,030
118期(2023年4月27日)	5,730		5		3.8	0.7	—	—	96.7	1,064
119期(2023年5月29日)	5,595		5	△	2.3	0.9	—	—	96.8	1,034
120期(2023年6月27日)	5,655		5		1.2	0.7	—	—	95.5	1,033
121期(2023年7月27日)	6,041		5		6.9	0.6	—	—	96.5	1,086
122期(2023年8月28日)	6,042		5		0.1	0.6	—	—	97.2	1,069
123期(2023年9月27日)	6,099		5		1.0	0.7	—	—	96.3	1,049

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* 当ファンドは、複数の投資信託証券を投資対象とするファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準	価 額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	証 入 比 率
			騰 落 率	騰 落 率						
第118期	(期 首) 2023年 3月27日	円	5,527	% —	% 0.7	% —	% —	% 96.8	% 96.8	% 96.8
	3月末	5,744	3.9	0.6	—	97.1				
	(期 末) 2023年 4月27日	5,735	3.8	0.7	—	96.7				
第119期	(期 首) 2023年 4月27日	5,730	—	0.7	—	96.7				
	4月末	5,785	1.0	0.6	—	96.7				
	(期 末) 2023年 5月29日	5,600	△2.3	0.9	—	96.8				
第120期	(期 首) 2023年 5月29日	5,595	—	0.9	—	96.8				
	5月末	5,558	△0.7	0.7	—	96.8				
	(期 末) 2023年 6月27日	5,660	1.2	0.7	—	95.5				
第121期	(期 首) 2023年 6月27日	5,655	—	0.7	—	95.5				
	6月末	5,784	2.3	0.7	—	96.8				
	(期 末) 2023年 7月27日	6,046	6.9	0.6	—	96.5				
第122期	(期 首) 2023年 7月27日	6,041	—	0.6	—	96.5				
	7月末	6,028	△0.2	0.6	—	96.7				
	(期 末) 2023年 8月28日	6,047	0.1	0.6	—	97.2				
第123期	(期 首) 2023年 8月28日	6,042	—	0.6	—	97.2				
	8月末	6,115	1.2	0.6	—	97.2				
	(期 末) 2023年 9月27日	6,104	1.0	0.7	—	96.3				

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	標準価額			債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 騰 落						
	円		円		%	%	%	%	百万円	
94期(2021年4月27日)	4,788		5		0.8	0.4	—	98.0	11,502	
95期(2021年5月27日)	5,216		5		9.0	0.4	—	98.0	12,094	
96期(2021年6月28日)	5,605		5		7.6	0.5	—	97.6	12,604	
97期(2021年7月27日)	5,374		5	△	4.0	0.4	—	98.2	11,676	
98期(2021年8月27日)	5,157		5	△	3.9	0.4	—	98.1	11,043	
99期(2021年9月27日)	5,442		5		5.6	0.4	—	98.1	11,356	
100期(2021年10月27日)	6,252		5		15.0	0.3	—	97.6	12,469	
101期(2021年11月29日)	5,999		5	△	4.0	0.4	—	97.6	11,487	
102期(2021年12月27日)	5,791		5	△	3.4	0.6	—	98.1	10,818	
103期(2022年1月27日)	6,466		5		11.7	0.4	—	98.0	11,683	
104期(2022年2月28日)	6,846		5		6.0	0.4	—	97.9	11,845	
105期(2022年3月28日)	7,960		5		16.3	0.3	—	97.8	13,106	
106期(2022年4月27日)	8,224		5		3.4	0.3	—	97.6	13,125	
107期(2022年5月27日)	8,642		5		5.1	0.5	—	98.2	13,460	
108期(2022年6月27日)	8,043		5	△	6.9	0.4	—	97.4	11,696	
109期(2022年7月27日)	8,842		5		10.0	0.3	—	96.4	12,509	
110期(2022年8月29日)	9,575		5		8.3	0.5	—	96.8	12,949	
111期(2022年9月27日)	8,448		5	△	11.7	0.6	—	95.9	10,745	
112期(2022年10月27日)	9,760		5		15.6	0.4	—	96.9	12,026	
113期(2022年11月28日)	9,556		5	△	2.0	0.4	—	96.9	11,149	
114期(2022年12月27日)	8,736		5	△	8.5	0.5	—	97.4	9,946	
115期(2023年1月27日)	8,962		5		2.6	0.5	—	97.3	10,087	
116期(2023年2月27日)	9,053		5		1.1	0.5	—	97.1	10,046	
117期(2023年3月27日)	8,042		5	△	11.1	0.5	—	96.9	8,791	
118期(2023年4月27日)	8,610		5		7.1	0.5	—	97.1	9,316	
119期(2023年5月29日)	8,842		5		2.8	0.7	—	97.5	9,418	
120期(2023年6月27日)	9,221		5		4.3	0.5	—	97.3	9,464	
121期(2023年7月27日)	9,730		5		5.6	0.5	—	97.2	9,654	
122期(2023年8月28日)	10,134		5		4.2	0.5	—	96.9	9,599	
123期(2023年9月27日)	10,466		5		3.3	0.5	—	96.6	9,713	

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* 当ファンドは、複数の投資信託証券を投資対象とするファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
			騰 落 率	騰 落 率			
第118期	(期 首) 2023年 3月27日	円 8,042	% —	% —	% 0.5	% —	% 96.9
	3月末	8,526	6.0	—	0.5	—	97.1
	(期 末) 2023年 4月27日	8,615	7.1	—	0.5	—	97.1
第119期	(期 首) 2023年 4月27日	8,610	—	—	0.5	—	97.1
	4月末	8,717	1.2	—	0.5	—	97.2
	(期 末) 2023年 5月29日	8,847	2.8	—	0.7	—	97.5
第120期	(期 首) 2023年 5月29日	8,842	—	—	0.7	—	97.5
	5月末	8,837	△0.1	—	0.5	—	95.7
	(期 末) 2023年 6月27日	9,226	4.3	—	0.5	—	97.3
第121期	(期 首) 2023年 6月27日	9,221	—	—	0.5	—	97.3
	6月末	9,506	3.1	—	0.5	—	97.0
	(期 末) 2023年 7月27日	9,735	5.6	—	0.5	—	97.2
第122期	(期 首) 2023年 7月27日	9,730	—	—	0.5	—	97.2
	7月末	9,653	△0.8	—	0.5	—	97.1
	(期 末) 2023年 8月28日	10,139	4.2	—	0.5	—	96.9
第123期	(期 首) 2023年 8月28日	10,134	—	—	0.5	—	96.9
	8月末	10,284	1.5	—	0.5	—	97.4
	(期 末) 2023年 9月27日	10,471	3.3	—	0.5	—	96.6

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

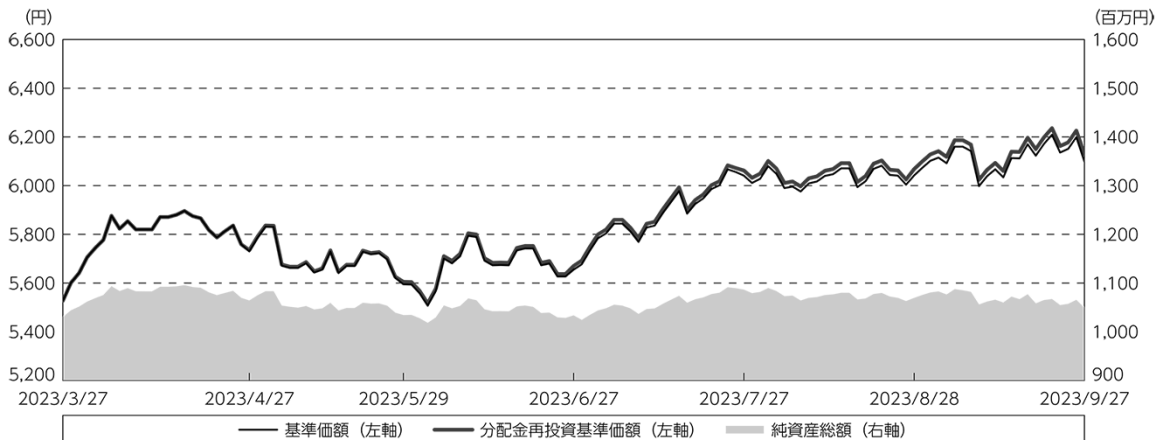
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第118期首：5,527円

第123期末：6,099円（既払分配金（税込み）：30円）

騰落率：10.9%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2023年3月27日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

実質的に投資している、米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）からのインカムゲイン（利息収入）

実質的に投資している、米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLPからのキャピタルゲイン（またはロス）（価格変動損益）

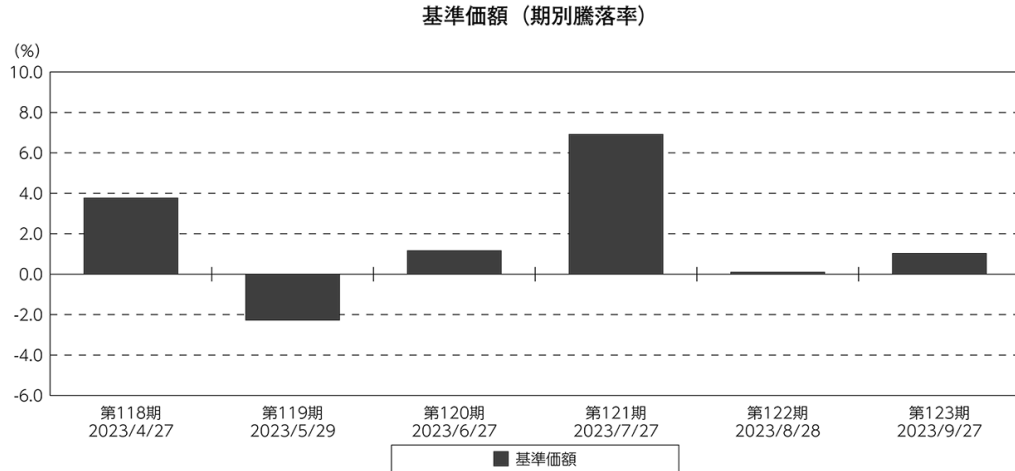
為替取引によるコスト（金利差相当分の費用）、またはプレミアム（金利差相当分の収益）

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、複数の投資信託証券を投資対象とするファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

◎分配金

収益分配金については、各期毎の利子・配当等収入、信託報酬などの諸経費を勘案して分配を行ないました。

留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期
	2023年3月28日～ 2023年4月27日	2023年4月28日～ 2023年5月29日	2023年5月30日～ 2023年6月27日	2023年6月28日～ 2023年7月27日	2023年7月28日～ 2023年8月28日	2023年8月29日～ 2023年9月27日
当期分配金 (対基準価額比率)	5 0.087%	5 0.089%	5 0.088%	5 0.083%	5 0.083%	5 0.082%
当期の収益	5	5	5	5	5	5
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	2,542	2,558	2,577	2,597	2,612	2,631

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

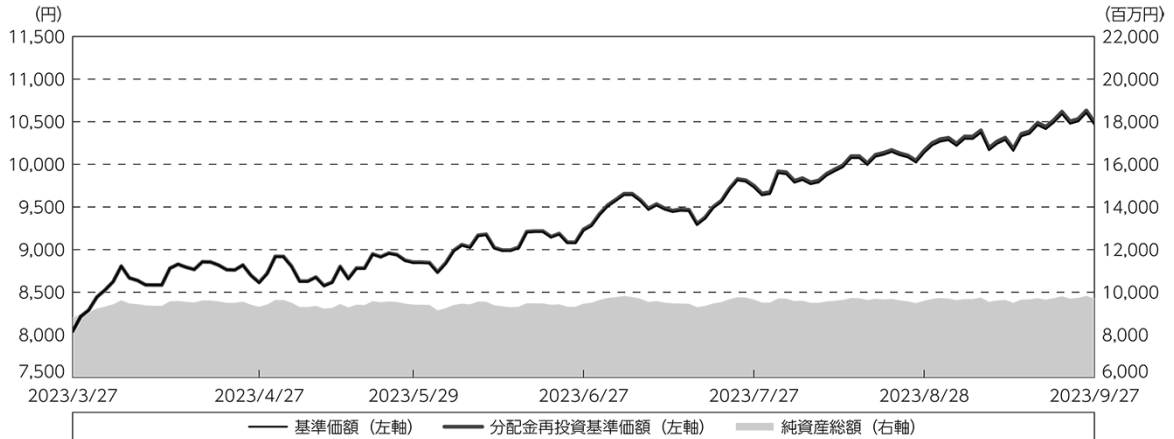
※店頭デリバティブ取引に関する国際的な規制強化について

店頭デリバティブ取引等の金融取引に関して、国際的に規制の強化が行なわれており、ファンドが実質的に活用する当該金融取引が当該規制強化等の影響をうけ、当該金融取引を行なうための担保として現金等を提供する必要がある場合があります。その場合、追加的に現金等を保有するため、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第118期首：8,042円

第123期末：10,466円（既払分配金（税込み）：30円）

騰落率：30.6%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2023年3月27日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

実質的に投資している、米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）からのインカムゲイン（利息収入）

実質的に投資している、米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLPからのキャピタルゲイン（またはロス）（価格変動損益）

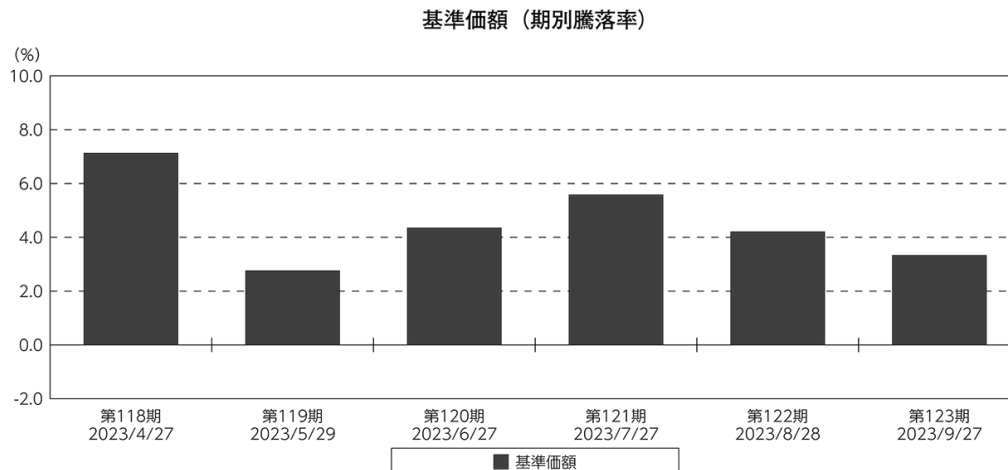
円/米ドルの為替変動

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、複数の投資信託証券を投資対象とするファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

◎分配金

収益分配金については、各期毎の利子・配当等収入、信託報酬などの諸経費を勘案して分配を行ないました。

留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期
	2023年3月28日～ 2023年4月27日	2023年4月28日～ 2023年5月29日	2023年5月30日～ 2023年6月27日	2023年6月28日～ 2023年7月27日	2023年7月28日～ 2023年8月28日	2023年8月29日～ 2023年9月27日
当期分配金	5	5	5	5	5	5
（対基準価額比率）	0.058%	0.057%	0.054%	0.051%	0.049%	0.048%
当期の収益	5	5	5	5	5	5
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	4,031	4,050	4,070	4,090	4,233	4,561

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

※店頭デリバティブ取引に関する国際的な規制強化について

店頭デリバティブ取引等の金融取引に関して、国際的に規制の強化が行なわれており、ファンドが実質的に活用する当該金融取引が当該規制強化等の影響をうけ、当該金融取引を行なうための担保として現金等を提供する必要がある場合があります。その場合、追加的に現金等を保有するため、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

<Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）>

○投資環境

当作成期間のMLP市場は、上昇しました。前半は、欧米の金融システムを巡る投資家の不安が和らいだほか、主要産油国による追加減産の決定を受けて原油先物価格が上昇する中、MLP市場は上昇しました。その後は、FRB（米連邦準備制度理事会）による利上げの継続が意識されたことがMLP市場の上値を抑制する要因となりましたが、米国株式市場が底堅く推移するとMLP市場も持ち直しました。半ばは、米国株式市場が上昇する中、MLP市場も堅調に推移しました。米連邦政府の債務上限を停止する法案が議会で可決され、懸念されていた債務不履行が回避されたことなどから、投資家心理が改善しました。また、米国の堅調な経済指標結果や、原油先物価格の上昇がMLP市場の上昇要因となりました。

後半は、米国債の格下げなどを受けて米国株式市場が下落する中、MLP市場も軟調となる場面がありました。ただその後は、FRBによる金融引き締め of 長期化観測が和らぎ、リスク資産全般が反発する中、MLP市場も回復基調となりました。9月のFOMC（米連邦公開市場委員会）後には、金融引き締め of 長期化観測が再び強まりましたが、原油先物価格の底堅い値動きが、MLP市場の下支え要因となりました。

為替については、米国での利上げ加速に伴う日米金利差の拡大などを背景に、米ドルは円に対して上昇（円安）となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

[米国エネルギー革命関連ファンド Aコース（為替ヘッジあり）]

[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円為替ヘッジ・クラス] および [野村マネーインカム マザーファンド] の受益証券を主要投資対象としました。当運用期間においては、[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円為替ヘッジ・クラス] の受益証券への投資比率をおおむね高位に維持しました。

[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円為替ヘッジ・クラス]

高水準のインカムゲイン（配当等収益）の確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的とし、資源価格の変動や景気の影響を比較的受けにくく、安定した収益の獲得が期待できるパイプラインなどの中流事業の銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。また、外国為替予約取引、為替先渡取引、直物為替先渡取引等を活用しました。

<Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）>

[米国エネルギー革命関連ファンド Bコース（為替ヘッジなし）]

[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円クラス] および [野村マネーインカム マザーファンド] の受益証券を主要投資対象としました。当運用期間においては、[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円クラス] の受益証券への投資比率をおおむね高位に維持しました。

[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円クラス]

高水準のインカムゲイン（配当等収益）の確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的とし、資源価格の変動や景気の影響を比較的受けにくく、安定した収益の獲得が期待できるパイプラインなどの中流事業の銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。

[野村マネーインカム マザーファンド]

残存1年以内の公社債等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

◎今後の運用方針

[米国エネルギー革命関連ファンド Aコース（為替ヘッジあり）]

[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円為替ヘッジ・クラス] および [野村マネーインカム マザーファンド] の受益証券を主要投資対象とします。通常の状態においては、[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円為替ヘッジ・クラス] の受益証券への投資を中心とします※が、各受益証券への投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。

※通常の状態においては、[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円為替ヘッジ・クラス] 受益証券への投資比率は、おおむね90%以上を目処とします。

<Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）>

[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円為替ヘッジ・クラス]

米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLPを主要投資対象とし、値上がり益とインカムゲインからなるトータル・リターンを最大化を目指します。また、組入資産を原則として対円で為替ヘッジを行いません。

当ファンドは、米国のエネルギー関連事業等に投資するMLPを実質的な主要投資対象とします。また、エネルギー関連事業等を行なう企業の株式等に投資を行なう場合があります。組み入れにあたっては、資源価格の変動や景気の影響を比較的受けにくく、安定した収益の獲得が期待できるパイプラインなどの中流事業の銘柄を中心とする方針です。

米国内では原油生産活動が回復に向かっています。今後生産が増加することにより、ファン ドで保有するMLP企業の売上、およびキャッシュフローの拡大が期待されます。MLP市場は2022年に引き続き、2023年初来で上昇しています。しかし、MLP企業が2023年に入ってから も収益を順調に拡大していることから、バリュエーション（投資価値評価）指標は上昇して いません。市場では、2023年に続き、2024年もMLP企業の収益が拡大することが予想されています。

こうした環境下、当ファンドは短期的な動向よりも中長期的なリターンの向上を目的とした 安定的な運用を目指しております。足元の動向を注視しつつ、引き続きボトムアップにより ファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）やバリュエーション面で魅力的な銘柄を中心にポ ートフォリオを維持していく方針です。

[米国エネルギー革命関連ファンド Bコース（為替ヘッジなし）]

[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円クラス] および [野村マネーインカム マザーファンド] の受益証券を主要投資対象とします。通常 の状況においては、[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円クラス] の受益証券への投資を中心とします*が、各受益証券への投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。

※通常の状況においては、[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円クラス] 受益証券への投資比率は、おおむね90%以上を目処とします。

<Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）>

[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円クラス]

米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLPを主要投資対象とし、値上がり益とインカムゲインからなるトータル・リターンの最大化を目指します。

当ファンドは、米国のエネルギー関連事業等に投資するMLPを実質的な主要投資対象とします。また、エネルギー関連事業等を行なう企業の株式等に投資を行なう場合があります。組み入れにあたっては、資源価格の変動や景気の影響を比較的受けにくく、安定した収益の獲得が期待できるパイプラインなどの中流事業の銘柄を中心とする方針です。

米国内では原油生産活動が回復に向かっています。今後生産が増加することにより、ファンドで保有するMLP企業の売上、およびキャッシュフローの拡大が期待されます。MLP市場は2022年に引き続き、2023年初来で上昇しています。しかし、MLP企業が2023年に入ってからも収益を順調に拡大していることから、バリュエーション（投資価値評価）指標は上昇していません。市場では、2023年に続き、2024年もMLP企業の収益が拡大することが予想されています。

こうした環境下、当ファンドは短期的な動向よりも中長期的なリターンの向上を目的とした安定的な運用を目指しております。足元の動向を注視しつつ、引き続きボトムアップによりファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）やバリュエーション面で魅力的な銘柄を中心にポートフォリオを維持していく方針です。

[野村マネーインカム マザーファンド]

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用いたします。

日本銀行によるマイナス金利政策のもと、主要な投資対象となる公社債の利回りや余資運用の際のコール・ローンの金利もマイナスとなる中、マイナス利回りの資産への投資等を通じて、基準価額が下落することが想定されますのでご注意ください。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○ 1 万口当たりの費用明細

（2023年 3 月28日～2023年 9 月27日）

項 目	第118期～第123期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 27	% 0.459	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(10)	(0.166)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(16)	(0.276)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.017)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.002	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	27	0.461	
作成期間の平均基準価額は、5,835円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

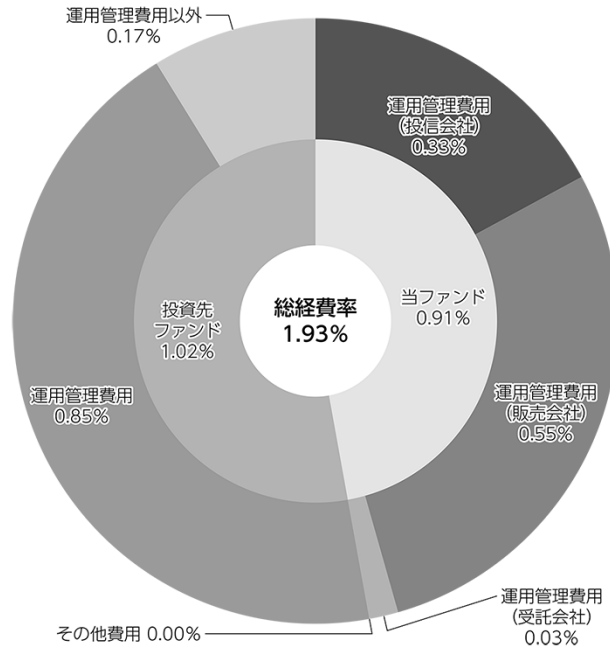
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

（参考情報）

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.93%です。



（単位：%）

総経費率(①+②+③)	1.93
①当ファンドの費用の比率	0.91
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.85
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.17

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドのその他費用には、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドの費用は、交付運用報告書作成時点において、委託会社が知りうる情報をもとに作成しています。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○売買及び取引の状況

（2023年3月28日～2023年9月27日）

投資信託証券

銘 柄		第118期～第123期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国内	ノムラ・セレクション・ファンド-ESエネルギー・ファンド-日本円為替ヘッジ・クラス	口 -	千円 -	口 16,106	千円 73,416

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2023年3月28日～2023年9月27日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2023年9月27日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘 柄		第117期末	第123期末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
		口 232,135	口 216,029	千円 1,010,583	% 96.3
合	計	232,135	216,029	1,010,583	96.3

*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託残高

銘 柄		第117期末	第123期末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口 12,000	千口 12,000	千円 11,960
野村マネーインカム	マザーファンド			

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○投資信託財産の構成

（2023年9月27日現在）

項 目	第123期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	1,010,583	96.1
野村マネーインカム マザーファンド	11,960	1.1
コール・ローン等、その他	28,555	2.8
投資信託財産総額	1,051,098	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第118期末	第119期末	第120期末	第121期末	第122期末	第123期末
	2023年4月27日現在	2023年5月29日現在	2023年6月27日現在	2023年7月27日現在	2023年8月28日現在	2023年9月27日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	1,066,441,834	1,036,735,419	1,037,045,467	1,089,132,483	1,074,448,523	1,051,098,569
コール・ローン等	25,109,709	23,411,769	20,708,830	28,516,937	23,089,208	20,854,243
投資信託受益証券(評価額)	1,029,369,325	1,001,360,850	987,373,596	1,048,653,946	1,039,397,715	1,010,583,662
野村マネーインカム マザーファンド(評価額)	11,962,800	11,962,800	11,962,800	11,961,600	11,961,600	11,960,400
未収入金	—	—	17,000,241	—	—	7,700,264
(B) 負債	2,222,477	2,484,634	3,418,612	2,684,848	4,909,268	1,775,726
未払収益分配金	928,600	924,324	913,838	899,195	885,123	860,284
未払解約金	454,569	709,082	1,745,392	988,813	3,163,498	112,186
未払信託報酬	836,264	848,141	756,629	793,942	857,528	800,343
未払利息	34	32	28	39	31	28
その他未払費用	3,010	3,055	2,725	2,859	3,088	2,885
(C) 純資産総額(A-B)	1,064,219,357	1,034,250,785	1,033,626,855	1,086,447,635	1,069,539,255	1,049,322,843
元本	1,857,201,814	1,848,648,728	1,827,676,252	1,798,390,707	1,770,247,305	1,720,569,178
次期繰越損益金	△ 792,982,457	△ 814,397,943	△ 794,049,397	△ 711,943,072	△ 700,708,050	△ 671,246,335
(D) 受益権総口数	1,857,201,814口	1,848,648,728口	1,827,676,252口	1,798,390,707口	1,770,247,305口	1,720,569,178口
1万口当たり基準価額(C/D)	5,730円	5,595円	5,655円	6,041円	6,042円	6,099円

(注) 第118期首元本額は1,863,820,090円、第118～123期中追加設定元本額は25,467,899円、第118～123期中一部解約元本額は168,718,811円、1口当たり純資産額は、第118期0.5730円、第119期0.5595円、第120期0.5655円、第121期0.6041円、第122期0.6042円、第123期0.6099円です。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○損益の状況

項 目	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期
	2023年3月28日～ 2023年4月27日	2023年4月28日～ 2023年5月29日	2023年5月30日～ 2023年6月27日	2023年6月28日～ 2023年7月27日	2023年7月28日～ 2023年8月28日	2023年8月29日～ 2023年9月27日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	4,623,248	4,624,641	4,582,532	4,495,765	4,454,110	4,356,637
受取配当金	4,624,212	4,625,662	4,583,408	4,496,810	4,455,188	4,357,569
支払利息	△ 964	△ 1,021	△ 876	△ 1,045	△ 1,078	△ 932
(B) 有価証券売買損益	34,915,949	△ 27,932,432	8,147,902	66,287,336	△ 2,663,767	6,979,098
売買益	35,117,564	74,492	8,416,767	66,581,814	95,813	7,426,872
売買損	△ 201,615	△ 28,006,924	△ 268,865	△ 294,478	△ 2,759,580	△ 447,774
(C) 信託報酬等	△ 839,274	△ 851,196	△ 759,354	△ 796,801	△ 860,616	△ 803,228
(D) 当期損益金(A+B+C)	38,699,923	△ 24,158,987	11,971,080	69,986,300	929,727	10,532,507
(E) 前期繰越損益金	△292,072,280	△252,672,514	△274,183,383	△257,249,439	△184,915,402	△179,212,100
(F) 追加信託差損益金	△538,681,500	△536,642,118	△530,923,256	△523,780,738	△515,837,252	△501,706,458
(配当等相当額)	(269,333,104)	(268,446,154)	(265,686,373)	(262,688,015)	(258,850,328)	(252,013,642)
(売買損益相当額)	(△808,014,604)	(△805,088,272)	(△796,609,629)	(△786,468,753)	(△774,687,580)	(△753,720,100)
(G) 計(D+E+F)	△792,053,857	△813,473,619	△793,135,559	△711,043,877	△699,822,927	△670,386,051
(H) 収益分配金	△ 928,600	△ 924,324	△ 913,838	△ 899,195	△ 885,123	△ 860,284
次期繰越損益金(G+H)	△792,982,457	△814,397,943	△794,049,397	△711,943,072	△700,708,050	△671,246,335
追加信託差損益金	△538,681,500	△536,642,118	△530,923,256	△523,780,738	△515,837,252	△501,706,458
(配当等相当額)	(269,333,115)	(268,446,158)	(265,686,381)	(262,688,024)	(258,850,349)	(252,013,647)
(売買損益相当額)	(△808,014,615)	(△805,088,276)	(△796,609,637)	(△786,468,762)	(△774,687,601)	(△753,720,105)
分配準備積立金	202,888,408	204,476,600	205,308,281	204,383,736	203,678,776	200,820,097
繰越損益金	△457,189,365	△482,232,425	△468,434,422	△392,546,070	△388,549,574	△370,359,974

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2023年3月28日～2023年9月27日)は以下の通りです。

項 目	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期
	2023年3月28日～ 2023年4月27日	2023年4月28日～ 2023年5月29日	2023年5月30日～ 2023年6月27日	2023年6月28日～ 2023年7月27日	2023年7月28日～ 2023年8月28日	2023年8月29日～ 2023年9月27日
a. 配当等収益(経費控除後)	4,529,793円	3,777,444円	4,313,660円	4,449,571円	3,597,321円	4,051,762円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金相増後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	269,333,115円	268,446,158円	265,686,381円	262,688,024円	258,850,349円	252,013,647円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	199,287,215円	201,623,480円	201,908,459円	200,833,360円	200,966,578円	197,628,619円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	473,150,123円	473,847,082円	471,908,500円	467,970,955円	463,414,248円	453,694,028円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	2,547円	2,563円	2,582円	2,602円	2,617円	2,636円
g. 分配金	928,600円	924,324円	913,838円	899,195円	885,123円	860,284円
h. 分配金(1万口当たり)	5円	5円	5円	5円	5円	5円

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○分配金のお知らせ

	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期
1 万口当たり分配金（税込み）	5円	5円	5円	5円	5円	5円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

「運用の基本方針」の「投資対象」にMLPの定義を追記する所要の約款変更を行ないました。
 <変更適用日：2023年8月24日>

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○1万口当たりの費用明細

（2023年3月28日～2023年9月27日）

項 目	第118期～第123期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 42	% 0.459	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(15)	(0.166)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(26)	(0.276)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.017)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.002	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	42	0.461	
作成期間の平均基準価額は、9,253円です。			

*作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

*各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

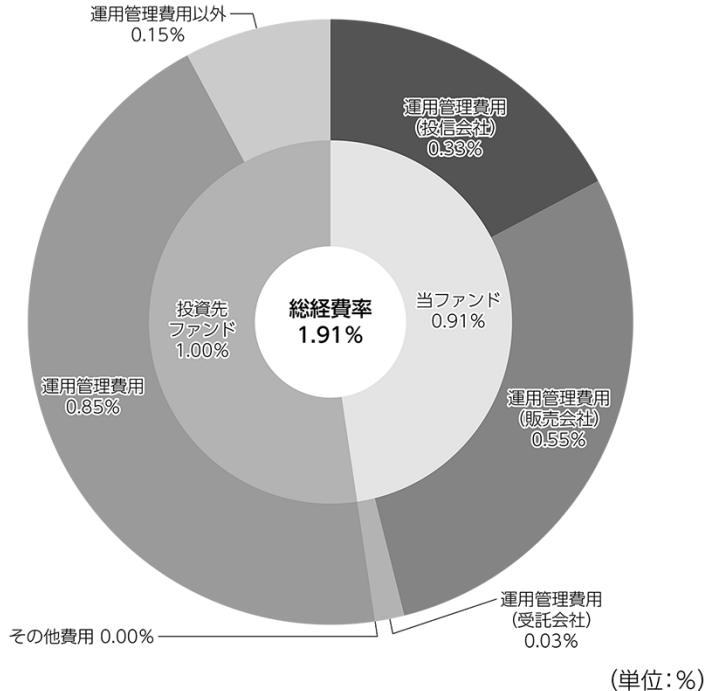
*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

（参考情報）

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.91%です。



総経費率①+②+③	1.91
①当ファンドの費用の比率	0.91
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.85
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.15

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドのその他費用には、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドの費用は、交付運用報告書作成時点において、委託会社が知りうる情報をもとに作成しています。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○売買及び取引の状況

（2023年3月28日～2023年9月27日）

投資信託証券

銘		柄		第118期～第123期			
				買 付		売 付	
				口 数	金 額	口 数	金 額
国 内		口	千円	口	千円		
	ノムラ・セレクトジョン・ファンド-USエネルギー・ファンド-日本円クラス	—	—	203,257	1,532,709		

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2023年3月28日～2023年9月27日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2023年9月27日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘		第117期末		第123期末		
		口 数	口 数	口 数	評 価 額	比 率
		口	千円	口	千円	%
	ノムラ・セレクトジョン・ファンド-USエネルギー・ファンド-日本円クラス	1,332,747	1,129,490	9,387,191	96.6	
	合 計	1,332,747	1,129,490	9,387,191	96.6	

*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託残高

銘		第117期末		第123期末	
		口 数	口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千口	千円
	野村マネーインカム マザーファンド	80,000	80,000	80,000	79,736

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○投資信託財産の構成

（2023年9月27日現在）

項 目	第123期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	9,387,191	96.1
野村マネーインカム マザーファンド	79,736	0.8
コール・ローン等、その他	304,843	3.1
投資信託財産総額	9,771,770	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第118期末	第119期末	第120期末	第121期末	第122期末	第123期末
	2023年4月27日現在	2023年5月29日現在	2023年6月27日現在	2023年7月27日現在	2023年8月28日現在	2023年9月27日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	9,356,310,429	9,472,877,645	9,505,400,541	9,723,853,072	9,733,405,317	9,771,770,612
コール・ローン等	202,122,214	212,644,901	220,929,016	185,257,371	286,947,617	255,838,087
投資信託受益証券(評価額)	9,046,633,008	9,180,480,744	9,204,719,525	9,380,849,609	9,305,609,880	9,387,191,390
野村マネーインカム マザーファンド(評価額)	79,752,000	79,752,000	79,752,000	79,744,000	79,744,000	79,736,000
未収入金	27,803,207	—	—	78,002,092	61,103,820	49,005,135
(B) 負債	39,891,118	54,851,222	40,715,175	69,368,976	134,336,304	58,025,290
未払収益分配金	5,410,432	5,325,860	5,131,873	4,960,971	4,735,895	4,640,617
未払解約金	27,150,319	41,934,345	28,741,965	57,195,572	121,907,351	46,118,445
未払信託報酬	7,303,703	7,563,396	6,816,408	7,186,215	7,664,971	7,239,722
未払利息	276	291	302	253	393	350
その他未払費用	26,388	27,330	24,627	25,965	27,694	26,156
(C) 純資産総額(A-B)	9,316,419,311	9,418,026,423	9,464,685,366	9,654,484,096	9,599,069,013	9,713,745,322
元本	10,820,865,835	10,651,721,905	10,263,747,713	9,921,942,478	9,471,790,532	9,281,235,446
次期繰越損益金	△ 1,504,446,524	△ 1,233,695,482	△ 799,062,347	△ 267,458,382	127,278,481	432,509,876
(D) 受益権総口数	10,820,865,835口	10,651,721,905口	10,263,747,713口	9,921,942,478口	9,471,790,532口	9,281,235,446口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,610円	8,842円	9,221円	9,730円	10,134円	10,466円

(注) 第118期首元本額は10,931,228,738円、第118～123期中追加設定元本額は275,044,398円、第118～123期中一部解約元本額は1,925,037,690円、1口当たり純資産額は、第118期0.8610円、第119期0.8842円、第120期0.9221円、第121期0.9730円、第122期1.0134円、第123期1.0466円です。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○損益の状況

項 目	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期
	2023年3月28日～ 2023年4月27日	2023年4月28日～ 2023年5月29日	2023年5月30日～ 2023年6月27日	2023年6月28日～ 2023年7月27日	2023年7月28日～ 2023年8月28日	2023年8月29日～ 2023年9月27日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	26,407,795	26,079,569	25,081,636	24,278,343	23,193,398	22,603,809
受取配当金	26,416,340	26,088,195	25,089,792	24,286,550	23,203,158	22,613,195
支払利息	△ 8,545	△ 8,626	△ 8,156	△ 8,207	△ 9,760	△ 9,386
(B) 有価証券売買損益	598,730,086	233,402,546	375,288,347	491,483,610	368,330,940	293,198,196
売買益	607,930,236	236,661,838	380,302,026	502,411,378	378,644,436	298,790,522
売買損	△ 9,200,150	△ 3,259,292	△ 5,013,679	△ 10,927,768	△ 10,313,496	△ 5,592,326
(C) 信託報酬等	△ 7,330,091	△ 7,590,726	△ 6,841,035	△ 7,212,180	△ 7,692,665	△ 7,265,878
(D) 当期損益金(A+B+C)	617,807,790	251,891,389	393,528,948	508,549,773	383,831,673	308,536,127
(E) 前期繰越損益金	△ 373,352,949	235,379,461	464,445,654	823,364,083	1,257,482,839	1,586,666,106
(F) 追加信託差損益金	△1,743,490,933	△1,715,640,472	△1,651,905,076	△1,594,411,267	△1,509,300,136	△1,458,051,740
(配当等相当額)	(2,686,382,408)	(2,646,910,348)	(2,553,756,197)	(2,472,383,081)	(2,373,035,658)	(2,343,213,644)
(売買損益相当額)	(△4,429,873,341)	(△4,362,550,820)	(△4,205,661,273)	(△4,066,794,348)	(△3,882,335,794)	(△3,801,265,384)
(G) 計(D+E+F)	△1,499,036,092	△1,228,369,622	△ 793,930,474	△ 262,497,411	132,014,376	437,150,493
(H) 収益分配金	△ 5,410,432	△ 5,325,860	△ 5,131,873	△ 4,960,971	△ 4,735,895	△ 4,640,617
次期繰越損益金(G+H)	△1,504,446,524	△1,233,695,482	△ 799,062,347	△ 267,458,382	127,278,481	432,509,876
追加信託差損益金	△1,743,490,933	△1,715,640,472	△1,651,905,076	△1,594,411,267	△1,509,300,136	△1,458,051,740
(配当等相当額)	(2,686,382,580)	(2,646,910,403)	(2,553,756,244)	(2,472,383,149)	(2,373,035,714)	(2,343,213,907)
(売買損益相当額)	(△4,429,873,513)	(△4,362,550,875)	(△4,205,661,320)	(△4,066,794,416)	(△3,882,335,850)	(△3,801,265,647)
分配準備積立金	1,675,663,982	1,667,411,684	1,623,981,328	1,586,093,324	1,636,578,617	1,890,561,616
繰越損益金	△1,436,619,573	△1,185,466,694	△ 771,138,599	△ 259,140,439	-	-

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2023年3月28日～2023年9月27日)は以下の通りです。

項 目	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期
	2023年3月28日～ 2023年4月27日	2023年4月28日～ 2023年5月29日	2023年5月30日～ 2023年6月27日	2023年6月28日～ 2023年7月27日	2023年7月28日～ 2023年8月28日	2023年8月29日～ 2023年9月27日
a. 配当等収益(経費控除後)	26,129,636円	25,342,344円	24,683,435円	23,967,714円	22,762,087円	22,110,701円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金相増後)	0円	0円	0円	0円	115,760,342円	286,425,426円
c. 信託約款に定める収益調整金	2,686,382,580円	2,646,910,403円	2,553,756,244円	2,472,383,149円	2,373,035,714円	2,343,213,907円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	1,654,944,778円	1,647,395,200円	1,604,429,766円	1,567,086,581円	1,502,792,083円	1,586,666,106円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	4,367,456,994円	4,319,647,947円	4,182,869,445円	4,063,437,444円	4,014,350,226円	4,238,416,140円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	4,036円	4,055円	4,075円	4,095円	4,238円	4,566円
g. 分配金	5,410,432円	5,325,860円	5,131,873円	4,960,971円	4,735,895円	4,640,617円
h. 分配金(1万口当たり)	5円	5円	5円	5円	5円	5円

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○分配金のお知らせ

	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期
1 万口当たり分配金（税込み）	5円	5円	5円	5円	5円	5円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

「運用の基本方針」の「投資対象」にMLPの定義を追記する所要の約款変更を行ないました。
 <変更適用日：2023年8月24日>

ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンド (日本円為替ヘッジ・クラス、日本円クラス)

2023年1月31日決算

(計算期間:2022年2月1日～2023年1月31日)

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

形 態	ケイマン諸島籍円建て外国投資信託
運 用 方 針	米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)を主要投資対象とし、高水準のインカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。
投 資 対 象	米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLPを主要投資対象とします。
受 託 会 社	グローバル・ファンズ・トラスト・カンパニー
投 資 顧 問 会 社	野村アセットマネジメント株式会社
副 投 資 顧 問 会 社	クリアブリッジ・インベストメンツ・エルエルシー
管 理 事 務 代 行 会 社 保 管 銀 行	ノムラ・バンク(ルクセンブルグ)エス・エー

*作成時点において、入手可能な直前計算期間の年次報告書をもとに作成いたしております。

運用計算書

2023年1月31日に終了する計測期間
(米ドル)

収益

銀行口座利息	518,975
受取配当金等(源泉徴収税控除後)	6,201,835
雑収益	4,784,807
	<hr/>
収益合計	11,505,617

費用

投資顧問報酬	813,094
管理費用	111,275
保管費用	33,700
MLPに係る納税額	134,649
取引銀行報酬	4,085
受託報酬	22,276
法務報酬	2,990
立替費用	11,125
専門家報酬	28,962
	<hr/>
費用合計	1,162,156

純投資損益

	10,343,461
	<hr/>
投資有価証券売買に係る損益	(17,687,650)
外国通貨に係る損益	(1,917,802)
	<hr/>
当期実現純損益	(19,605,452)
	<hr/>
投資有価証券評価差損益	30,187,459
外国為替先渡し契約に係る評価差損益	(15,322)
	<hr/>
当期評価差損益	30,172,137
	<hr/>
運用の結果による純資産の増減額	20,910,146
	<hr/>

	1口当たり純資産価格	発行済受益証券数	純資産
Class JPY Units (in JPY)	7,126	1,519,981	10,831,570,590
Class JPY-Hedged Units (in JPY)	4,815	271,081	1,305,144,956

組入資産明細
2023年1月31日現在
(米ドル)

	数量	銘柄	評価額	純資産比率(%)
		カナダ		
普通株	149,877	ENBRIDGE INC	6,140,461	6.60
	31,800	TC ENERGY CORP	1,371,852	1.47
			<u>7,512,313</u>	<u>8.07</u>
		カナダ計	<u>7,512,313</u>	<u>8.07</u>
		アメリカ		
合資会社	619,718	ENERGY TRANSFER LP	8,229,856	8.84
	651,397	PLAINS ALL AMER LP	8,116,407	8.72
	284,132	ENTERPRISE PRODUCTS PARTNERS LP	7,273,779	7.81
	206,484	MPLX LP	7,210,421	7.75
	248,222	WESTERN MIDSTREA LP	6,706,958	7.21
	93,284	MAGELLAN MIDSTREAM PARTNERS LP	4,981,366	5.35
	84,627	CHENIERE ENERGY PARTNERS LP	4,618,095	4.96
	239,643	GENESIS ENERGY LP	2,705,569	2.91
	93,823	HOLLY ENERGY PARTNERS LP	1,769,502	1.90
	52,400	CRESTWOOD EQUITY LP	1,409,560	1.51
			<u>53,021,513</u>	<u>56.96</u>
普通株	99,200	ONEOK INC	6,793,215	7.29
	85,600	TARGA RESOURCES	6,421,712	6.90
	188,540	WILLIAMS COS INC	6,078,530	6.53
	405,595	ANTERO MIDSTREAM	4,420,986	4.75
	169,720	KINDER MORGAN INC	3,105,876	3.34
	33,200	DT MIDSTREAM	1,814,712	1.95
	46,100	HESS MIDSTREAM-A	1,423,568	1.53
	141,996	EQUITRANS MIDSTR	1,029,471	1.11
			<u>31,088,070</u>	<u>33.40</u>
		アメリカ計	<u>84,109,583</u>	<u>90.36</u>
		組入資産合計	<u>91,621,896</u>	<u>98.43</u>

外国為替先渡し契約

2023年1月31日現在

通貨(買い)		通貨(売り)		満期日	未実現損益(米ドル)
USD	18,313	JPY	2,346,610	February 10, 2023	293
USD	13,267	JPY	1,700,000	February 10, 2023	213
USD	2,890	JPY	370,340	February 10, 2023	46
USD	13,897	JPY	1,800,000	February 27, 2023	45
USD	13,865	JPY	1,800,000	February 10, 2023	43
USD	13,684	JPY	1,800,000	February 10, 2023	(138)
JPY	250,000	USD	1,924	February 10, 2023	(5)
JPY	300,000	USD	2,338	February 10, 2023	(35)
JPY	1,750,000	USD	13,643	February 10, 2023	(205)
JPY	632,432,519	USD	4,872,612	February 10, 2023	(15,974)
JPY	629,160,013	USD	4,871,227	February 27, 2023	(29,313)
					(45,030)

野村マネーインカム マザーファンド

運用報告書

第10期（決算日2023年3月27日）

作成対象期間（2022年3月29日～2023年3月27日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とし、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行いません。
主な投資対象	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資は行いません。 外貨建資産への投資は行いません。

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	純資産額
		期騰	落中率			
6期(2019年3月27日)	円 9,996		% △0.1	% 54.6	% —	百万円 91
7期(2020年3月27日)	9,989		△0.1	31.6	—	91
8期(2021年3月29日)	9,982		△0.1	54.8	—	91
9期(2022年3月28日)	9,974		△0.1	54.5	—	91
10期(2023年3月27日)	9,969		△0.1	57.9	—	91

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

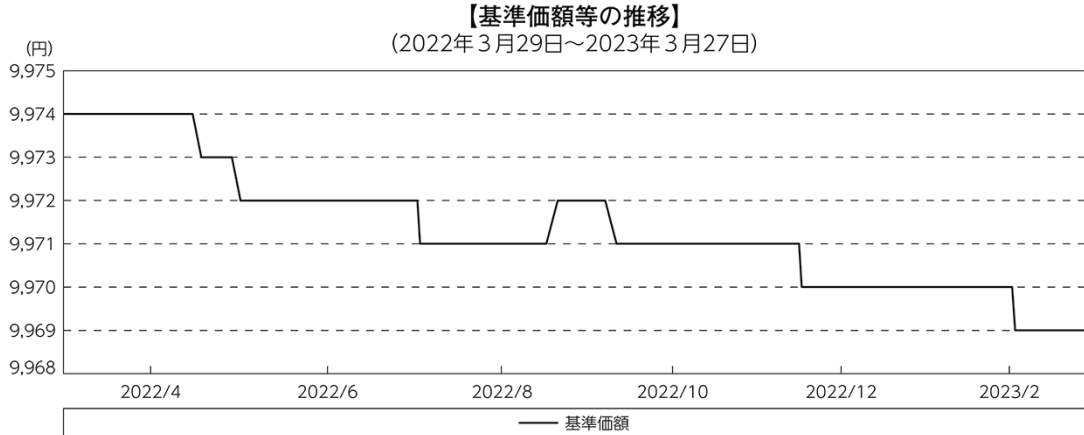
年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率
		騰	落率		
(期首) 2022年3月28日	円 9,974		% —	% 54.5	% —
3月末	9,974		0.0	54.5	—
4月末	9,974		0.0	54.5	—
5月末	9,972		△0.0	54.7	—
6月末	9,972		△0.0	54.7	—
7月末	9,972		△0.0	54.7	—
8月末	9,971		△0.0	54.7	—
9月末	9,972		△0.0	54.6	—
10月末	9,971		△0.0	56.8	—
11月末	9,971		△0.0	56.7	—
12月末	9,970		△0.0	58.0	—
2023年1月末	9,970		△0.0	57.9	—
2月末	9,970		△0.0	57.9	—
(期末) 2023年3月27日	9,969		△0.1	57.9	—

*騰落率は期首比です。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

投資している短期有価証券やコール・ローンなどのマイナス金利環境を要因とする支払利息等。

○投資環境

国内経済は、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が緩和される中で、消費や雇用環境などには持ち直しの動きが見られました。このような中、日本銀行は2022年12月の金融政策決定会合で、長短金利操作（イールドカーブ・コントロール）の運用を一部見直し、長期金利の許容変動幅を±0.5%と、従来の±0.25%から拡大することを決定しました。

TDB（国庫短期証券）3ヵ月物の利回りは、期を通して概ね-0.1%～-0.2%台で推移しました。また、無担保コール翌日物金利は0～-0.08%程度で推移しました。

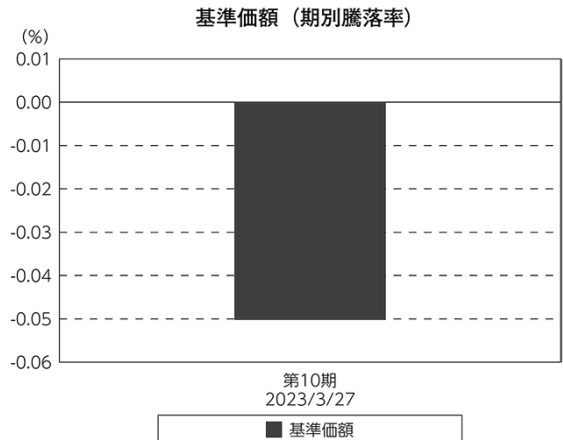
○当ファンドのポートフォリオ

残存1年以内の公社債等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用いたします。

日本銀行によるマイナス金利政策のもと、主要な投資対象となる公社債の利回りや余資運用の際のコール・ローンの金利もマイナスとなる中、マイナス利回りの資産への投資等を通じて、基準価額が下落することが想定されますのでご注意ください。

引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○1万口当たりの費用明細

(2022年3月29日～2023年3月27日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 (そ の 他)	円 0 (0)	% 0.000 (0.000)	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	0	0.000	
期中の平均基準価額は、9,971円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2022年3月29日～2023年3月27日)

公社債

		買 付 額	売 付 額
国 内	国債証券	千円 1,220,000	千円 1,219,995
	特殊債券	105,444	— (102,000)

*金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

*単位未満は切り捨て。

*（ ）内は償還等による増減分です。

○利害関係人との取引状況等

(2022年3月29日～2023年3月27日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 105	百万円 30	% 28.6	百万円 —	百万円 —	% —

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村証券株式会社です。

○組入資産の明細

(2023年3月27日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期		末				
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
特殊債券 (除く金融債)	53,000 (53,000)	53,113 (53,113)	57.9 (57.9)	— (—)	— (—)	— (—)	57.9 (57.9)
合 計	53,000 (53,000)	53,113 (53,113)	57.9 (57.9)	— (—)	— (—)	— (—)	57.9 (57.9)

* ()内は非上場債で内書きです。

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

*残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期		末	
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
特殊債券(除く金融債)	%	千円	千円	
政保 地方公共団体金融機構債券 第48回	0.605	20,000	20,016	2023/5/16
日本政策金融公庫債券 政府保証第26回	0.911	33,000	33,096	2023/7/19
合 計		53,000	53,113	

*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2023年3月27日現在)

項 目	当 期	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	53,113	57.9
コール・ローン等、その他	38,622	42.1
投資信託財産総額	91,735	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年3月27日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	91,735,684
コール・ローン等	38,415,114
公社債(評価額)	53,113,374
未収利息	75,885
前払費用	131,311
(B) 負債	52
未払利息	52
(C) 純資産総額(A-B)	91,735,632
元本	92,019,992
次期繰越損益金	△ 284,360
(D) 受益権総口数	92,019,992口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,969円

(注) 期首元本額は92,019,992円、期中追加設定元本額は0円、期中一部解約元本額は0円、1口当たり純資産額は0.9969円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

- ・米国エネルギー革命関連ファンド Bコース (為替ヘッジなし) 80,000,000円
- ・米国エネルギー革命関連ファンド Aコース (為替ヘッジあり) 12,000,000円
- ・米国エネルギー革命関連ファンド (年1回決算型) 為替ヘッジあり 9,996円
- ・米国エネルギー革命関連ファンド (年1回決算型) 為替ヘッジなし 9,996円

○損益の状況 (2022年3月29日～2023年3月27日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	289,539
受取利息	306,044
その他収益金	9,868
支払利息	△ 26,373
(B) 有価証券売買損益	△338,296
売買損	△338,296
(C) 保管費用等	△ 360
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 49,117
(E) 前期繰越損益金	△235,243
(F) 計(D+E)	△284,360
次期繰越損益金(F)	△284,360

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

○お知らせ

該当事項はございません。